災害時に備え、被災現場の映像送信を迅速に行えるように訓練を行いました。

国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure,Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

日野川河川事務所

平成２７年５月２６日（火）

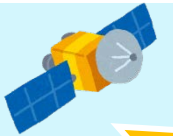
平成２７年５月２５日（月）日野川河川事務所敷地内でＫｕ－ＳＡＴⅡ※の操作訓練を行いました。訓練には事務所職員８名と業者２名が参加し、災害時に迅速に現場の様子が伝えられるよう、設置・操作方法を確認しました。機器はライトバンで運べる程度の大きさで、訓練すれば専門知識がなくても組立てできる仕様となっています。

＜運用手順＞

現地の映像撮影

衛星回線を使って
電話もできます！

アンテナ



人工衛星

衛星回線を通じて
相手先のモニターへ

モニター

災害現場

情報共有先

※Ｋｕ－ＳＡＴⅡ（Kensetsu Universal－Small Aperture Terminal）とは

Ｋｕ－ＳＡＴⅡは現地の映像を衛星回線を使って通信することができる持ち運び可能な装置です。
そのため災害時には現地の映像を離れた場所のモニターへ送り、現場の様子をリアルタイムで共有することができます。